



2023年10月6日

平和不動産株式会社向けサステナビリティ・リンク・ローンの取組みについて

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2023年9月29日（金）、平和不動産株式会社（代表執行役社長 土本 清幸、以下「平和不動産」）に対し、サステナビリティ・リンク・ローン（以下、「SLL」）を実行しましたので、お知らせします。

SLLは、事業者さまがSDGs・ESG戦略における目標値となるサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下、「SPT^{※1}」）を設定し、その達成状況に応じて融資条件が変動する仕組みの融資制度です。

平和不動産は、サステナビリティ経営を実践するうえで、気候変動への対策を重要課題（マテリアリティ）として認識し、脱炭素社会の実現に向け、「2030年度までに温室効果ガス（以下「GHG」）排出量を50%削減（2018年度比）」する目標を設定しています。今回、GHG排出量の削減をSPTとして設定し、株式会社日本格付研究所より、国際的な原則である「サステナビリティ・リンク・ローン原則」等へ適合している旨のセカンドオピニオン^{※2}を取得しました。

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）

※2 株式会社日本格付研究所（JCR）による第三者意見 (<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>)

【サステナビリティ・リンク・ローン概要】

貸 出 先	平和不動産株式会社
融 資 実 行 日	2023年9月29日（金）
S P T	2030年度までにGHG排出量を50%削減（2018年度比）
インセンティブ	SPTの達成状況に応じた適用金利の優遇
第 三 者 意 見	株式会社日本格付研究所

当行は、「一人ひとりの思いを、もっと実現できる地域社会にする」をパーパスに掲げ、地域の社会的課題解決に貢献するなど社会的価値を提供し、地域に寄り添うエンゲージメントバンクグループを目指します。

以 上